

梁川ホームだより

●平成27年5月28日発行

No.

44

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀

福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115

■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護
(ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1.梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

2.梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。



女性コーラス隊の皆さん、懐かしのメロディーで華を添えていただきまして、ありがとうございました。



伊達市役所梁川総合支所長 岡崎利浩様からご祝辞をいただきました。

開所以来19年目を迎えることができましたことは、ひとえに皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。



特集43「人間尊重の施設づくりに向けて

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

平成27年度の取り組みについて

より良いサービスの提供は

事業計画から

平成27年度も事業開始から2か月が過ぎようとしていますが、今号では今年度の梁川ホームの事業計画を説明いたします。

特別養護老人ホームでは単年度にとどまらない長期

的な取り組みとして看取り介護の充実に加え、今年度は新たに介護・看護・栄養・相談の各係共通の取組として口腔ケアの充実を掲げました。

看取り介護は、職員の一人ひとりが、人生のラストステージを迎えるお年寄りとその方のご家族に寄り添いながら、最後までその方らしい生活を送ることが出来るように支援するものです。

介護・看護・栄養・相談の各職員が集まり、あくまでも主役はお年寄りとご家族であるという考えに立ちながらその状態に適したケアについて話し合い、

多職種協働のもとにケアを提供していきます。

口腔ケアは、文字通り口の中の衛生状態を保つためのものですが、それは歯を磨くということだけではありません。

きれいなガーゼ等に専用の保湿剤等を含ませて口の中の食べ物や汚れを拭き取る、食事の後に緑茶等で口中をすすぐ、歯があつてもなくとも、口腔ケアを通して口の中を清潔に保つことにより食事を美味しく食べる事が出来ますし、誤嚥性肺炎の予防にも繋がる大切なケアです。

介護保険制度の中でも近年、医師や歯科医師の協力を仰ぎながら高齢者の口腔ケアに力を入れることが求められるようになってきています。

ケアハウス広瀬の事業計画においては、入居者の皆様が要介護状態になつても

安心して現在の生活を継続していくだけるように、「特定施設入所者生活介護」という介護保険施設へと、今

のケアハウスを変えていくことを掲げています。勿論、

『特定施設入所者生活介護』に変わっても、自立している方も今まで通り入居を継続していただくことが出来るような設備・環境を整備して参ります。

また、入居者様が一人暮らしに不安を感じることなく生活出来るように、入居者同士の交流の機会を多く設け、誰かが困った時には、お互いに出来ることは協力し合えるような環境つくりへの支援も行つてていきます。

デイサービスセンターでは職員全員がミーティングやカンファレンスを通して、利用者様ごとのサービス計画を把握・共有してサービスを提供し、これまで以上に利用者様に安心してご利用していただくということを事業計画の最初に挙げました。

地域包括支援センターでは、平成27年度が伊達市の第6次保健福祉計画の開始時期に当たるため、伊達市の計画に基づくセンターの役割を遂行することとともに、「地域包括ケアを支える伊達ネットワーク委員会」の一員として、高齢者の皆様

とを目的としたアクティビティの提供と、ご家族を対象にした認知症介護教室を開催し、自分たちが持つている認知症高齢者のケアの知識や技術を参加された皆さんにお伝えする取組みも計画しています。

居宅介護支援事業所にお

いては、職員がしっかりと

した知識や技術を身につけています。

利用者様、ご家族様に満足していただけるケアプランの提供を目指して参ります。

また、「地域包括ケアを

支える伊達ネットワーク委員会」の構成員として、在

宅の高齢者の皆様が要介護

状態になつても安心してご

自宅で生活出来る地域作り

に積極的に参加していくこ

とも事業計画の一環と位置付けました。

地域包括支援センターでは、平成27年度が伊達市の第6次保健福祉計画の開始

時期に当たるため、伊達市

の計画に基づくセンターの

役割を遂行することとともに、

「地域包括ケアを支える伊

達ネットワーク委員会」の

理解を深め、進行の予防

と能力の維持向上を図ること

として、認知症高齢者へ

が安心して地域で生活していくことが出来るよう尽力して参ります。

梁川ホーム全体でのサービス提供におけるキーワードは、「利用者様の自立支援」としています。

これは、『梁川ホーム運営理念』にも掲げてある、「利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根差した介護」を提供することに通じるものであり、利用者様自身の意思や身体機能においてその方が出来ることを見つけて、不便な部分を職員が支援していくというものです。

梁川ホームは、在宅にあっても施設においてもその方がその方らしく生活出来るために支援を続けていくことで地域の皆様に貢献したいと考えております。



介護保険制度は3年に一度の介護報酬見直しと、5年に1度の制度改革を行うことになっていますが、平成27年度は介護報酬見直しと制度改革の両方の年に当たりました。

今回の制度改革の大きな骨子は、「高齢者ができる限り住み慣れた地域で尊厳を持って自分らしい生活を送ることが出来るよう、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取組を進める」というものですが、内容についてはすでに新聞やテレビのニュースでご存じの方も多いと思いますので、今号では梁川ホームをご利用の皆様に関係する部分について説明させていただきます。

※あくまでも「入所申込みを受け付けることが出来る」であって、入所については「入所の指針」に従った施設の優先順位によりお待ちいただかなくてはなりません。

2、要支援1、2の方が介護予防サービスを利用される場合、訪問介護と通所介護については、一つのサービスだけを利用された時には介護保険給付の対象とはならず、市町村が実施する総合支援事業の対象となります。

以上、ごく簡単ですが改めて、単価の引き下げ及び引き上げの改正が行われ、宿泊を伴う施設サービスが引き下げになります。しかし、基本単価に上乗せとなる加算分についても若干高くなる見込みです。

正のポイントについて説明させていただきました。

介護保険制度の改正について

1、特別養護老人ホームはこれまで要介護状態の方の入所が認められていましたが、4月からは入所申し込みの受け付けが出来るのは原則として要介護3以上の方になりました。もし、要介護1、2の

業所独自の費用等の合計

臨時職員募集中

梁川ホームでは、下記の職員を募集しております。

介護職員

◎ヘルパー2級、介護福祉士、初任者研修了者

※働きながら資格取得を目指す方も歓迎します。

※出来れば交替勤務の可能の方



介護支援専門員

◎介護支援専門員実務の出来る方

○賃金・給与は経験年数に応じての支給
(当法人規程による)

- 休日は週あたり2日 ○資格手当・通勤手当有
- 賞与年2回、有給休暇有、社会保険完備
- 正職員登用制度あり(年齢制限あり)

詳細につきましては、梁川ホーム・宍戸(電話 577-6111)までお問い合わせください。

員に顔を向けて微笑まれている方、大笑いされている方々です。

いざカメラを向けると俳優顔負けにおすまし顔でポーズを決められる方、カメラより職員に顔を向けて微笑まれている方、大笑いさ

れています。園でもあちらこちらに雛祭りの飾りつけをして季節感を盛り上げます。

雛祭りの記念撮影を行いました。

利用者様と職員がツーショットでお内裏様とお雛様に扮して撮ります。

うれしい ひな祭り



特養 梁川ホーム



正月に新年会が行われ、特養の利用者様が着物を着て写真撮影を行いました。「謹賀新年」と書かれた屏風の前で、笑顔で写真を撮られました。

梁川ホーム新年会

2月3日には毎年恒例「節分豆まき会」が開催されました。

節 分



ほほえみ通りでお料理教室を開きました。利用者様皆様で野菜を切り美味しいお料理



お料理教室



かつて元気に豆まきを行つて頂きました。

皆、笑顔で召し上がり、とても美味しいそうでした。

映画鑑賞会



3月、プロジェクターを使用したビデオ鑑賞会を行いました。70年代にテレビで人気を博した「弥次喜多隠密道中」の時代劇です。利用者の皆様が大好きな「水戸黄門」に似ているお話で、熱心に見て楽しまれています。

まだまだ皆さんに色々とご迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張つていきたいたいと思いますので、宜しくお願します。

新人職員紹介



菊地真理菜



柳沼 春佳

介護の現場に入つてまだまだ日々浅く、まだまだ未熟ですが少しずつ成長していくきたいと思っていますのでよろしくお願いします。



花、綺麗だない、春だない

普段、家で中々外出に出られない利用者様も、車椅子で外にお連れするよさそうにされていました。また、綺麗に咲いた桜やチューリップ畑を眺めて、和やかな雰囲気で過ごされました。



デイサービス玄関前に椅子を並べて皆で円陣を組んで少し眩しそうに眼を細められましたが、春のやさしい光を浴びて、ポカポカと心も身体も暖まり、気持ちよさそうにされていました。

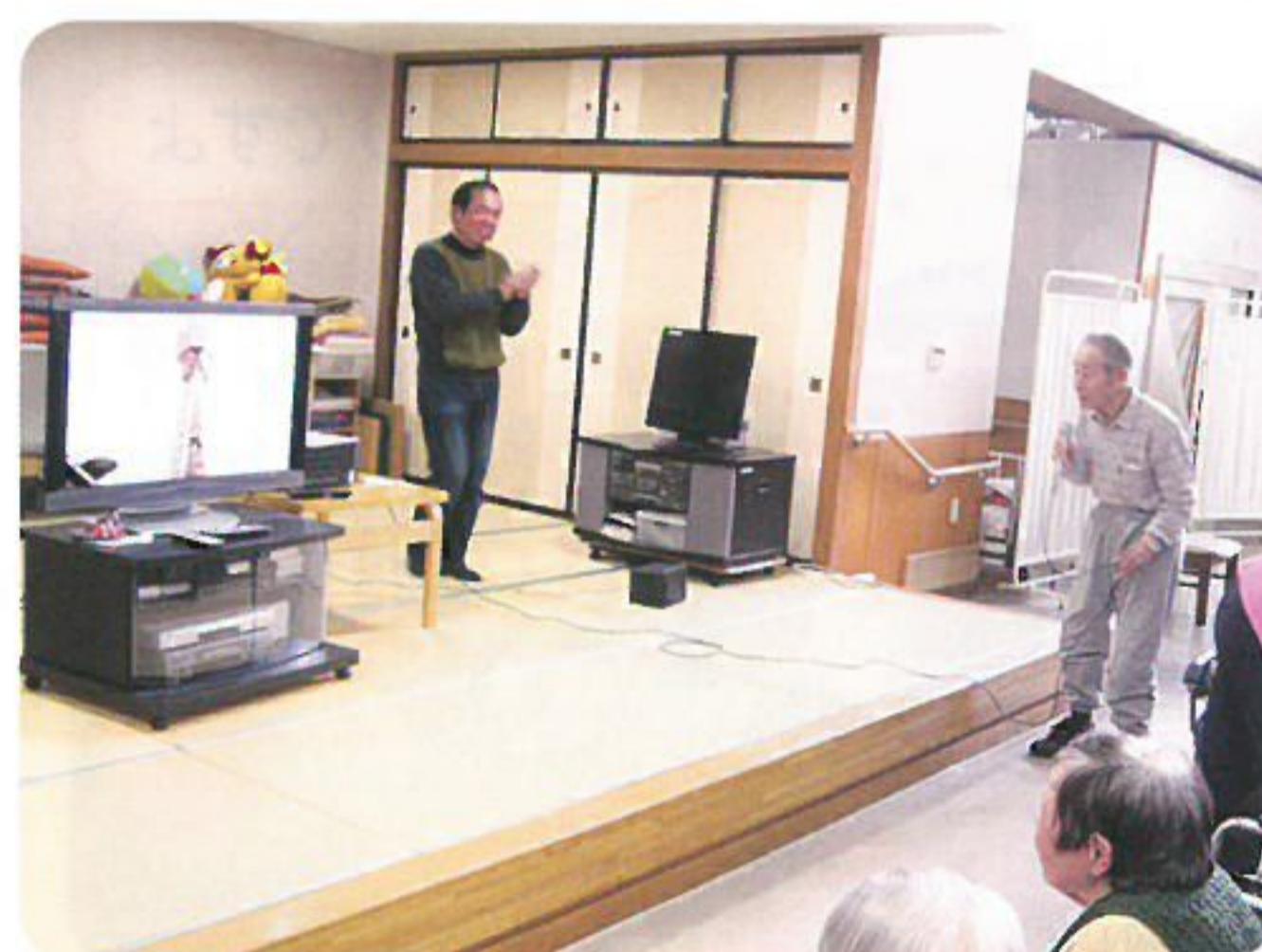
デイサービスセンター

春を迎える天気のいい日は、中庭に出て外気浴を行っています。

外気浴

で座り、しりとりをしたり、機能訓練を兼ねて軽く体操をして、過ごしています。

カラオケ大会



3月23日にボランティアさんによるカラオケの慰問がありました。

料理教室



利用者様からのリクエストを受けて「高校三年生」「岸壁の母」「北国の春」など様々な曲を披露して下さいました。利用者様自らがマイクを持つて歌う場面や踊りだす場面もあり、最後は職員全員と利用者様も一緒にになって、ヤングマンの「YMC」で大変盛り上がりました。

炊き上がったあんこや餅米を見て「匂いがいいね!」「おいしそう!」と感激される様子が見られました。餅米やあんこのつぶし加減や砂糖の入れ加減も職員に教えてくれて、ぼたもちを



デイサービスⅡ型では、桃の節句とことでお雛様のちぎり絵を作成しました。色紙を細かくちぎったり、貼つたり切つたり細かい作業ですが、皆さん大変集中して取り組んでください、こんな可愛らしい作品が出来上りました。

桃の節句



丸める作業も、大きさが均等になるように考えて丁寧に丸めてくださいました。出来上がったあんこと胡麻の2種類のぼたもちを皆で美味しいいただきました。



デイサービス川柳 泣いて笑って五七五

豊作に花咲きはじめ
初孫の背中に光る
春の庭
春が来た色々な涙
溢れ出す



特養からデイサービスに異動となりました。よろしくお願ひいたします。

パート介助員
佐久間洋子パート介助員
加藤 瞳子

特養あつかい荘より、梁川ホームデイサービスに異動になりました千葉弘美です。よろしくお願ひ致します。

主任介護士兼相談員
千葉 弘美

新人職員紹介

バランスを保っています。全身のバランスを司っているのは、"骨"ではありません。筋肉が働いていません。筋肉が働いていません。

②バランスを崩さないために

つま先が上がらないとつまずきます。平らな所でさえつまずくのは、つま先が上がらないためです。普段からつまずかなければ、布団の上では、つま先が布団につまずくのを転倒しやすいです。

つま先が上がらないとつまずきます。平らな所でさえつまずくのは、つま先が上がらないためです。普段からつまずかなければ、布団の上では、つま先が布団につまずくのを転倒しやすいです。



お腹が『じわっ』と温かくなるのが正解ですって



ゆっくりですよ

①つまずかないために

転倒の主な原因は、①つまずくこと。②急な体の動き（後ろを振り向いたり、前かがみになるなど）にバランスを崩すことが挙げられます。

転倒をする目的は、転倒しない体つくりといえます。



ケアハウス広瀬

筋肉には、"表層筋"と"深層筋"とを分けて考えることが必要です。表層筋は、「強く・早い」動きを、深層筋は、「弱く・ゆっくりな」動きで刺激を受けます。

"運動"と聞くと多くの人は、表層筋を使う運動をイメージしてしまいますが、実は、弱い・ゆっくりの動きでないと刺激を受けない深層筋が重要だという考え方を頭に置き、介護予防の吉

当施設最高齢者から元気をいただいて

4月17日にめでたく101歳のお誕生日を迎えた利用者さんがいらっしゃいます。その利用者さんが詠まれた句を紹介いたします。

4月17日にめでたく101歳のお誕生日を迎えた利用者さんがいらっしゃいます。その利用者さんが詠まれた句を紹介いたします。



『ちり桜
沼一面に
花ただみ』

4月17日にめでたく101歳のお誕生日を迎えた利用者さんがいらっしゃいます。その利用者さんが詠まれた句を紹介いたします。

職員異動のお知らせ

平成27年4月からケアハウス広瀬の生活相談員となりました、原田高治です。皆様の生活を支援する喜びを感じつつも、私で大丈夫だろうかと不安も感じています。一生懸命取り組みますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



カラオケ喫茶の一場面

毎月の最終火曜日、毎回1時間半の時間があつという間に過ぎてゆきます。



嬉しい来訪者

ケアハウスのベランダで咲かせたパンジーの間に、綺麗な鳥が（白地に黒のストライプ）抱卵していました。微笑ましい抱卵に利用者一同が目を細めています。



井雅彦先生が指導してくれた体操を朝10時から15分間おこなっています。

① 医療介護連携強化
警察署・消防署・教育委員会で、医療と介護の連携のもとに次の活動を行なうこととなりました。

② 医療介護連携強化
警察署・消防署・教育委員会で、医療と介護の連携のもとに次の活動を行なうこととなりました。

い
ま
す。

平成25年4月に「地域包括ケアを支える伊達ネットワーク委員会」を設置し、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・介護支援専門員・リハビリ専門職・病院連携室・行政職・

梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

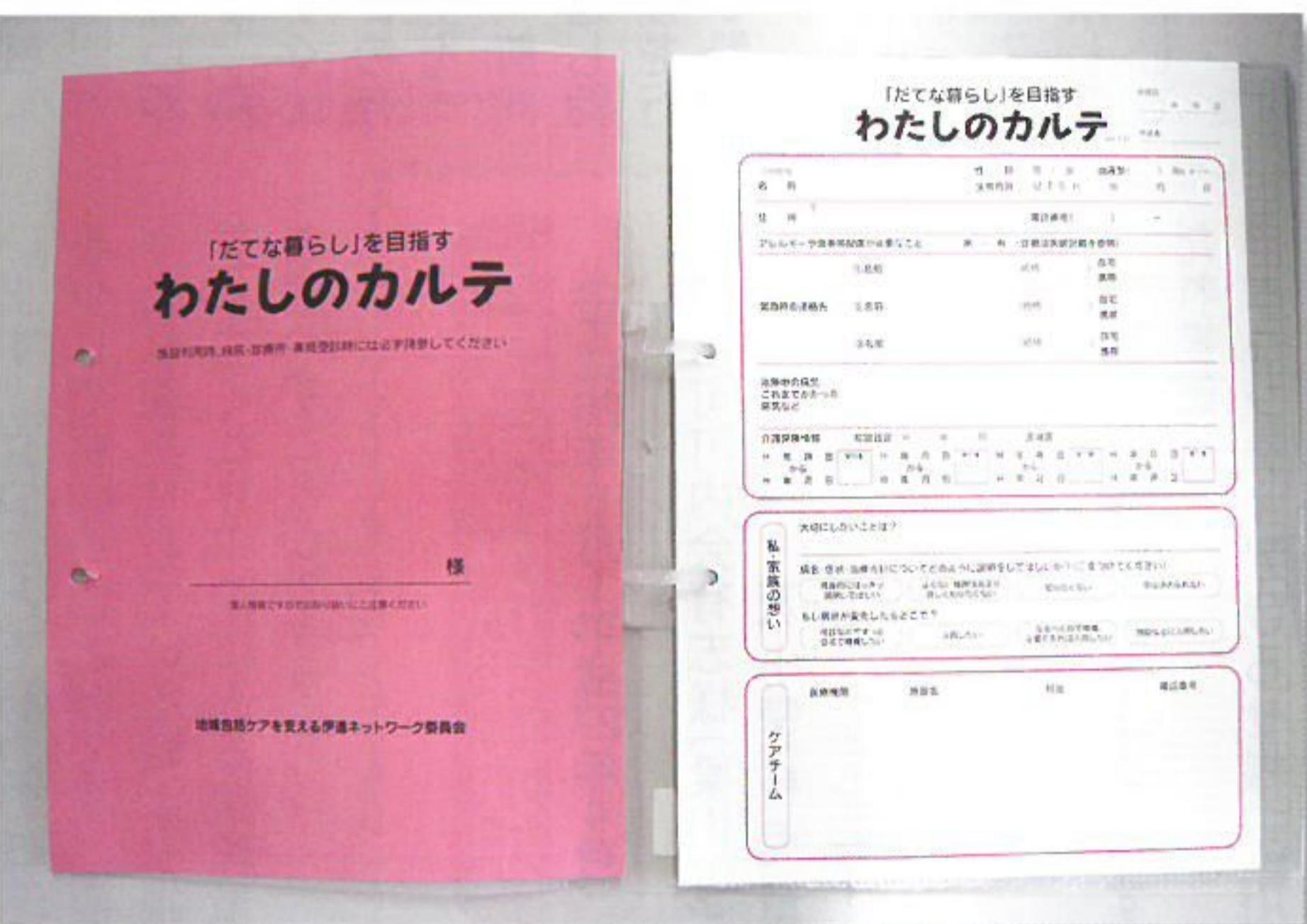
だてな暮らしを支えるために

伊達市は超高齢化社会を迎えるにあたって、

② 家族及び介護従事者支援
③ SOS見守りネットワークの構築

高齢者の方々が地域で自分らしく生活を続けていけるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムづくりを行つて

この活動の一環として、「わたしのカルテ」の活用が提起されました。「わたしのカルテ」は一つのファイルに氏名・生年月日・住所の他、介護保険認定情報や医療保険情報や、日常での変化を記入し、主治医・家族・サービス事業所等が必要な情報を共有できるようになって



高齢者の方はいくつかのサービスを組み合わせて在宅生活を支援していくことがあります。この時、サービス利用時に対象者の健康状態、日常生活の様子や、主治医からの注意事項などの確認をその都度行っていますが、集約されたものががあれば、常に確認していくことができますので、居宅介護支援事業所では積極的に「わたしのカルテ」の利用を進めて

「わたしのカルテ」は通院や往診時に主治医に見ていただき、対象者がどんなサービスを利用しているか、利用時の様子の変化など、サービス事業所はサービス利用時の注意事項や主治医の指示内容などを知ることができます。また、緊急の際、救急

梁川地域包括支援センター 佐藤 富子です

地域サロン会等に参加させていただき、認知症・寝たきり予防のお手伝いをさせていただきます。宜しくお願ひ致します。



私たち4月1日に配属されました



梁川ホーム指定居宅介護支援事業所 古山 恵子です

4月から介護支援専門員としてお世話になります。初めての事ばかりです。宜しくお願ひ致します。



車依頼時に搬送時間の短縮に期待出来ます。今後も「わたしのカルテ」をご紹介させていたい」とご紹介されています。また、周知度アップを図り、さらに多くの方が利用していけるようにしていきたいと思っています。

車依頼時に搬送時間の短縮に期待出来ます。

